

【巡回指導<4>】 郡山市立御館中学校

日程：2016年5月7日(土)

参加者：御館中学校 12名／新田先生、日和田中学校 21名

指導者：小野章三(元堺プレイヤーズ)、岡野弘子(元岡山シーガルズ)

同行者：事務局／小色尚子

会員企業／(株)インシグロ 1名



第4回目の巡回指導は小野コーチと友情ネット初参加の岡野コーチです。この日は、日和田中学校と合同で指導いたしました。最初に小野コーチからホワイトボードを使って今日すべき事の説明がありました。チームワークとは？の質問に「大切な声を出すこと」など必要だと思う言葉が一人一人から出ました。チームワークとは、一人では勝てないもの、そのためにはみんなで頑張る事、そして自分の役割を全うする事が大切だと話がありました。また、サーブについて、笛が鳴ってから8秒間で出来る事、考える事や、普段の食事をしっかりとる大切さなどの指導がありました。岡野コーチからもみんなで心をつなげる事、人の話を聞く姿勢、返事の仕方など普段の心構えについて丁寧に指導がありました。



早速、御館中vs日和田中で真剣勝負で試合です。小野コーチがサーブする位置を指示をし、その場所に狙って打つようにしました。狙った所に確実にサーブを決める事、時間内で考え、集中することの大切さを学びました。試合の内容を見た後にコーチから「相手チームからボールが返ってくる場所に対してのポジションの取り方」などの指導をしました。現役時代にセッターだった岡野コーチからは、セッターの動きや、ボールに対して入るタイミングなどの指導がありました。コート脇でチームメイトの応援する声にも力が入ります。



生徒の皆さんからファーストカット、ディグがどうしても上手くないという事で、急ぎよ、コーチ陣と控えのメンバーでチームを結成し、レギュラーチームと対戦形式でやってみるようになりました。岡野コーチのトスに小野コーチの鋭いスパイクが相手コートに突き刺さります。みんな懸命に取りに行こうとしますが、「ボールが見えない」「早すぎる!」、なかなか取ることが出来ません。「取れるまでやるぞ!」と小野コーチも頑張りました。最後、やっとレシーブ出来たメンバーに、仲間から拍手が起こりました。今回、参加した日和田中学校さんも同様にディグを経験してもらいました。なかなか出来ない経験に、みなさん大興奮でした。



顧問の先生とコーチ陣、会員様も和気あいあいです。中体連まであと残すところ1ヶ月という事もあり、今回は実際のゲームを見てもらっての指導でした。改めて自分たちの弱いところ、改善するところを見直し、技術だけではなく大切な事も伝えさせていただきました。最後は日和田中チーム、新一年生3名を迎えた御館中チームと、それぞれに記念撮影をしました。みなさん、中体連頑張ってください!とコーチ陣からの激励で第4回目の指導を終えました。